

標茶町議会先進地視察
(6月26日)

▼テーマ

『森林共生低炭素社会の構築について〜下川町』

▼視察先

- ・木質原料製造施設
- ・役場周辺地域熱供給施設
- ・環境共生型モデル住宅

▼内容

・国が地球温暖化問題への対応として「低炭素社会」への転換を進めるため、先駆的な取り組みにチャレンジする都市を「環境モデル都市」として選定することとし、下川町は、平成二十年七月、全国六都市の一つとして認定されました。

・下川町は人口三、六〇七人、面積は、六四四、二km²で人口は標茶町の半分以下、面積も標茶町の約五八%位ですが、町の面積の約九〇%が森林という町の資源を活かし、森林の恵みをあますことなく活用した町づくりを先進的に行っているところ



環境共生型モデル住宅

・ゼロエミッションの木材加工、木質バイオマスエネルギー利用、幼小中高十五年間の一貫した環境教育、地域材を活用し、低炭素化をめざした住宅づくり支援などを積極的に行っていました。特に地域材利用、リフォーム、木質バイオマス機器、太陽光発電などに四、九〇〇万円町が補助し、工事費総額二億五、八〇〇万円の実績をあげ、その結果、仕事も雇用も増えているということです。

・現時点では北電に売電を考えているが、将来的には町独自で送電網を持ち

たいという壮大な計画も話してくれました。

・また、廃屋の処理など若い人たちのボランティアによる地域おこし協力隊の活動、高齢化し、衰退していく集落に新しく住宅も建て人も送りこんで「次世代コンパクト集落」をつくっている様子も視察してきました。高齢者を機械的に中心市街地に集めるのではなく、逆に住宅も建て若い人を高齢化する集落に送りこむ方法は、学ぶべき点がありました。

標茶町議会

全道議員研修会に参加
(6月27日)

・毎年開催される道町村議会議長会主催の全道町村議員研修会に参加してきました。

・今回は、コメンテーターとして活躍している慶應義塾大学教授で元鳥取県知事の片山善博氏と政治アナリストの伊藤惇夫氏の講演を聞いてきました。

・片山善博氏は、「議会改

革に期待する」という演題で、今の議会に対する辛口の批評を中心に話されました。

・情報公開を徹底し、議論が活発に行われる議会にし、議会が本来の役割を果たすべき。

・住民が選んだ議員のほずなのに、議会は本当に住民の信頼を得ているか。

・提案は町長がするが、それを決定するのは議会だ。議会はもつと現場(住民)の意見をよく聞くことが重要である。

・議会報告会などをやっているところもあるが、すでに決まったことを報告してもあまり意味がない。議会で決める前に住民の意見を聞くべきではないか。

・など、自らの体験も交えながらお話をされ、学ぶべき点が多くありました。

・また、伊藤惇夫氏は、「今後の政局・政治展望」、副題として「参院選の行方と安倍政権の課題」について、景気や経済、今後の政局・参院選などにも触れて講演

をしました。

・景気・経済では、①大型の設備投資が先行している。②賃金・収入増はあるか。③非正規雇用が三五%もいてほとんどが年収二〇〇万円以下というのが実態だ。④将来の安心感、年金、医療、介護についての提案がない。また、消費税増税は、税と社会保障の一体改革が約束だったが、社会保障の方が先送りになっているなど、現在の政治を分析しながらの内容でした。

・午後一時から四時三十分まで三時間半の強行日程でしたが、有意義な研修でした。



第二回定例会 議会日誌から

三月二十五日	釧路北部消防事務組合議会
三月二十六日	釧路公立大学事務組合議会
四月二日	広報調査特別委員会
四月三日	広報調査特別委員会
四月四日	議会運営委員会
四月五日	第二回臨時会
四月十日	広報調査特別委員会
四月十六日	広報調査特別委員会
四月二十六日	議会運営委員会
四月三十日	第三回臨時会
六月十四日	議会運営委員会
六月十八日	全員協議会
六月十八日	総務経済委員会
六月十八日	厚生文教委員会
六月十八日	議会運営委員会
六月十八日 十九日	第二回定例会

常任委員会等の構成

平成二十五年第三回臨時会で各常任委員会委員等が選任され直ちに正副委員長が互選されました。

◎委員長 ○副委員長

総務経済委員会

◎黒沼 俊幸 ○後藤 勲 長尾 式宮
菊地 誠道 本多 耕平 田中 敏文

川村多美男

厚生文教委員会

◎深見 迪 ○松下 哲也 林 博
館田 賢治 鈴木 裕美 熊谷 善行
平川 昌昭

議会運営委員会

◎菊地 誠道 ○田中 敏文 黒沼 俊幸
後藤 勲 館田 賢治 深見 迪
川村多美男

特別委員会の設置

第二回定例会で選任されました。

広報調査特別委員会

◎林 博 ○熊谷 善行 本多 耕平
黒沼 俊幸 館田 賢治 鈴木 裕美

議会広報調査特別委員の館田賢治氏が辞任し、新たに長尾式宮氏が選任されました。

編集後記

今年は雪が多く、また、春の低温で作物の生育が心配されましたが、牧草は収穫時期には回復し順調に農作業が進んだようです。

第二回定例会において、継続して議会広報調査特別委員会が設置され、新たな六名の委員が選任されました。

議会活動の内容を、町民の皆様にお知らせしている「議会だより」ですが、少しでも見やすく解りやすくを考えて編集してゆきたいと思っております。

お気付の点がありましたら、ご意見をお寄せください。

二年間よろしくお願いたします。

(文責 林 博)